



誠実さと信頼

当社のビジネスの根幹をなすグ
ローバルビジネス行動規範

2025年8月

目次

03 CEOからのメッセージ

04 クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

05 自らの行動の評価

06 規範の導入理由および対象者

07 行うべきこと

08 適切な意思決定

09 不正行為の報告

11 報復の禁止

12 会社資産の保全

13 会社資産の保護

14 正確な帳簿記録の維持管理

15 ソーシャルメディアの責任ある利用

16 説明責任

17 利益相反の回避

20 贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任ある提供

23 透明性の高い取引関係の構築

24 公正な取引

25 公正な競争

26 経済制裁法の遵守

27 インサイダー取引の禁止

28 贈収賄の禁止

29 政治献金やロビー活動の禁止

30 プライバシー法の遵守

31 機密情報の保護

32 マネーロンダリングへの関与の禁止

33 他者が保有する知的財産権の尊重

34 脱税の禁止

35 コミュニティへの配慮

36 平等に対するコミットメント

37 ハラスメントの禁止

38 人権の尊重

39 従業員の安全の確保

40 環境保護

41 補足事項

42 補足文書

43 法令遵守に関する問い合わせ先

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

年版行動規範に関するCEOレター

みなさん

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、事業用不動産サービスのグローバルリーダーとして、当社、ステークホルダー、地域社会、地球全体のために行うすべてのことにおいて、最高の倫理基準に基づいて行動することに尽力しています。これには、当社の事業、ビジネス慣行、サービス提供において環境、社会、ガバナンス (ESG) の期待に応えていくことが含まれます。

当社の 2023 年グローバルビジネス行動規範（以下、本規範）は、当社のガバナンスに不可欠な要素であり、関係法令および規制を遵守し、誠実さ、責任、倫理基準に基づき行動していくための指針です。本規範は、困難に直面しうるこの世界で事業を運営していくための知識を提供し、不正行為をいつどのように報告するかについての手順を概説しています。

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの経営陣は、本規範の遵守と、当社や様々なステークホルダーの利益の保護に取り組んでいます。また毎年、当社の世界中の従業員は、本規範の研修と認証を完了することが義務付けられています。コンプライアンス研修の高い修了率は、当社が多くのステークホルダーから信頼を得ること、そして当社がお客様の利益のために行動し、当社が約束した質の高いサービスを全事業領域で提供していくという信頼をお客様から得ることに寄与しています。

2023 年グローバルビジネス行動規範をよく読み、意思決定の指針として活用してください。



ミシェル・マッケイ
CEO

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、オキュパイヤーとオーナーの皆様により有意義な価値をもたらす世界有数の不動産サービス会社です。

当社の目標

インパクトの提供

私たちは、顧客、企業、株主、社員、コミュニティ、そして世界にとって有意義な価値を創造します。

当社の価値観

インクルーシブな文化

多様性を認め、さまざまな文化に対して寛容です。

協同による成果

力を合わせることで、個々の持つすぐれた能力を最大限引き出します。

熱意と行動力

適切な判断と俊敏な行動を実現する熱意があります。

豊かな知見

アイデアを大切に、革新的な事業を目指します。

自らの行動の評価

規範の導入理由および対象者

行うべきこと

適切な意思決定

不正行為の報告

報復の禁止

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

規範の導入理由および対象者

行うべきこと

適切な意思決定

不正行為の報告

報復の禁止

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項



規範の導入理由および対象者

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド¹（以下、「当社」）のグローバルビジネス行動規範（以下、「本規範」）は、当社ならびに世界各地で当社の経営管理下にある子会社や共同事業提携先の取締役、役員、パートナー、社員、代理業者を通じて雇用される臨時職員、仲介業者、および独立請負業者²（以下、総称して「従業員」）が理解し、遵守すべき主要な業務上の価値観、原則、職場慣行の概要を示しています。また当社は、サプライヤー、代理業者、事業提携先、コンサルタントが同様の原則に従うことを求めています。

本規範によって、当社と当社従業員に関連する可能性のあるすべての分野を網羅することは不可能ですが、本規範に定められた原則は、当社の日常業務を遂行する上での基盤や、従業員が正しい意思決定を行い、これらの活動の遂行にあたり正しく行動するよう導くための基盤を確立しています。当社を構成する一部の事業部門や地域の担当部署には、本規範と同様の、または本規範よりも厳格な規範やポリシーが導入されている場合があります。このような規範やポリシーは、特定の従業員に追加的な責務を課す場合があります。本規範の規定と現地法との間に潜在的な抵触がある場合、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に報告してください。

¹本文書において「クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド」という名称は、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド PLC、世界に展開するすべての関連会社、子会社、および該当する場合、社員を雇用している企業や、独立請負業者と契約している企業を含む事業部門を指して広範に使用されています。

²独立請負業者とは、当社による戦略的な事業拡大や遂行を支援する独立したベンダーを指します。独立請負業者は、各自が当社と締結した契約書に定められた義務の一部として、本規範を遵守するものとします。独立請負業者が個人ではなく法人である場合、当該独立請負業者は、当社が要求した際に、当社に提供されるサービスに携わる従業員に対して、本規範を認め、遵守するよう命じるものとします。

³その他の契約等がない限り、本規範への遵守をもって、従業員と特定の企業との間に雇用関係が生じるとはみなさないものとします。独立請負業者、または独立請負業者の役員や従業員が本規範を遵守することをもって、当該独立請負業者、または独立請負業者の役員や従業員と当社との間に雇用関係が生じるとはみなさないものとします。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

規範の導入理由および対象者

行うべきこと

適切な意思決定

不正行為の報告

報復の禁止

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

行うべきこと

雇用条件または適用される契約条件として、すべての従業員は、本規範および本規範で言及されている関連ポリシーを通読、理解、遵守する責任を有しています。これを怠った場合、解雇や契約の解除を含む懲戒処分の対象となります。

地域の最高経営責任者およびマネージャーは、本規範および適用されるその他あらゆる当社ポリシーの導入にあたり、手続きや遵守・確認プロセスを策定するなど、事業部内における本規範の施行に責任を負います

マネージャーの責務

当社のマネージャーは、従業員が業務経験を積むなかで、重要な役割を果たします。マネージャーは、従業員の行動や認識に影響を与えるとともに、独自の環境を構築するという特別な立場にあります。そのため、当社のマネージャーは、誠実さを持って組織を主導し、当社の価値観を支持することでリスクを軽減することが求められます。

適切な意思決定

1. 倫理的な問題を特定します。
2. 問題を解決する上で考えられる選択肢と障害を列挙します。
3. 最良のアプローチを決定します。

- a. 合法性を確認します。

YES 合法である場合は、次のステップに進んでください。

NO

非合法である場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

- b. 当社ポリシーへの遵守有無を確認します。

YES 遵守している場合は、次のステップに進んでください。

NO

遵守していない場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

- c. 当社の価値観や文化に沿っているかを確認します。

YES 沿っている場合は、次のステップに進んでください。

NO

沿っていない場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

- d. 当社の利害関係者に悪影響がないかを確認します。

YES 悪影響がない場合は、次のステップに進んでください。

NO

悪影響がある場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

- e. 意思決定の結果がニュースの見出しになっても問題がないかを確認します。

YES 問題がない場合は、意思決定を行うことが可能です。

NO

問題がある場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡してください。

4. 上記の質問に対してどのように回答すべきか不明な場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に意見を求めてください。

不正行為の報告



当社の従業員は、本規範、適用される法規制、当社のポリシーおよび職業上の基準や規則に対する違反、または違反の可能性がある場合、注意を喚起する必要があります。このような違反または違反の可能性を疑っている、または認識した従業員は、これらを報告しなければなりません。従業員は、本規範に対する違反の疑い、または実際の違反を報告する際、現地の経営陣、現地／地域の法務担当者もしくはコンプライアンス担当者、または人事担当者に連絡することが可能です。

本規範またはその他の当社ポリシーに対する違反については、外部プロバイダーであるEthicsPoint社が管理する倫理ヘルプラインに連絡して、匿名で報告することも可能です。

報告時は、できる限り詳細な情報を提供することが強く求められます。詳細な情報の提供により、当社は細部にわたって客観的な調査を実施することが可能になります。

質問や懸念事項を提起することで、業務上のあらゆる状況において倫理的に行動するという当社のコミットメントが強化されます。重要なのは、潜在的な問題を早期に発見することにより、当社は懸念がより大きな問題に発展する前に対処し、必要に応じて是正措置を講じることができるという点です。まず第一に、当社はすべての従業員が気軽に質問や発言を行い、解決に向けて取り組むことができる文化の維持に努めます。

当社は、

- あらゆる報告について、適用法に従い、迅速かつ徹底した調査を実施します。
- 調査は可能な限り機密扱いとしますが、必要に応じて該当局に事案を報告する場合があります。
- 本規範の違反に対して、適切な是正措置または懲戒処分を講じます。

従業員は、調査に全面的に協力し、正直に回答することが求められます。これを怠った場合、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります

声を上げて



1-866-873-9854 (米国およびカナダ)



その他の国については、[EthicsPoint](#)のウェブサイトをご利用ください。



欧州経済領域(EEA)の従業員への注意事項:匿名性は、本規範またはその他の当社ポリシーに対する違反を報告する上での要件ではありません。また、匿名性を維持するオプションが利用できることは、当社が匿名性を望んでいることを意味するものではありません。身元を開示することを選択した場合、現地法で認められている範囲において、身元情報は機密扱いとなります。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

規範の導入理由および対象者

行うべきこと

適切な意思決定

不正行為の報告

報復の禁止

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

規範に関する質問

質問: 本規範に対する違反や違反の疑いがある場合、いつ報告すればよいですか?

回答: 本規範に対する違反を認識した場合は、できる限り迅速に報告してください。

質問: 職場で違法と思われる行為を目にしましたが、本規範には記載されていません。どうしたらよいでしょうか?

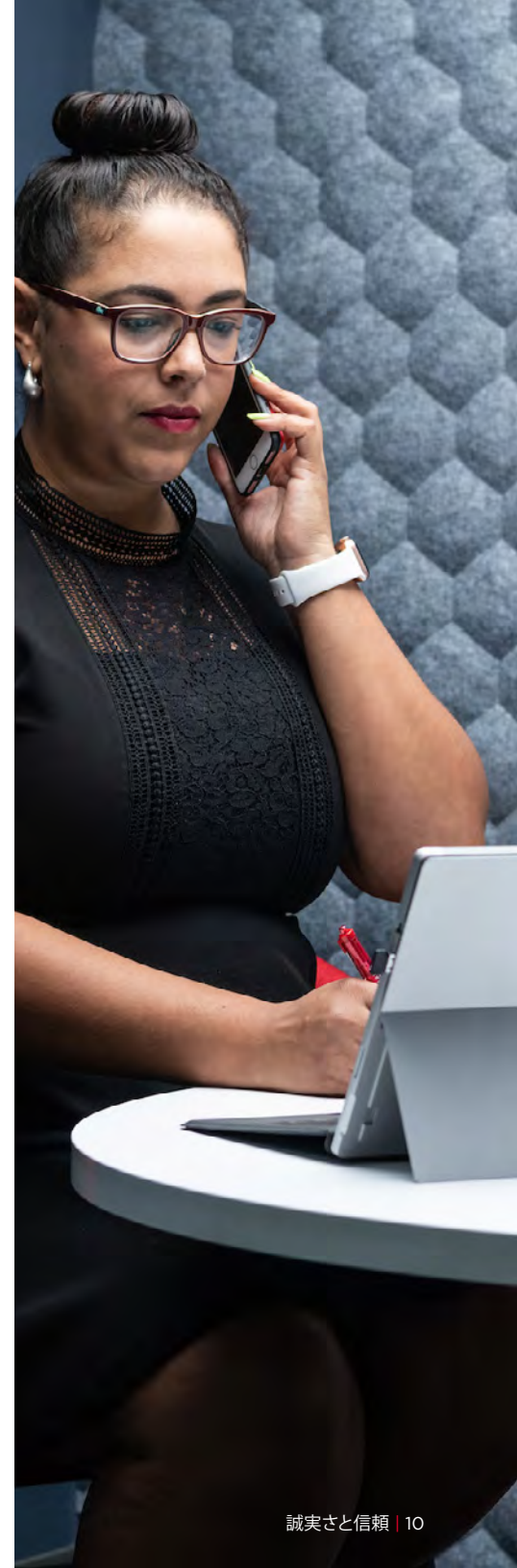
回答: 違法行為が疑われる場合は、違反を報告するか、または上司やマネージャーに相談してください。すべての状況を網羅する規範は存在しません。従業員は、自分の職務に適用される法律を理解し、職場で導入されているポリシーを遵守する責任を負います。重要なのは、問題が本規範に明記されているかどうかにかかわらず、常に適切な判断力と高い倫理基準を行使しなければならないということです。

質問: ETHICSPPOINT社の役割について教えてください。

回答: *EthicsPoint*社は、電話またはオンラインのホットラインを介して報告を受けた後、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの担当者が調査できるよう、報告書を作成します。*EthicsPoint*社を活用することで、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、世界各地で24時間いつでも報告を受け付けることができます。また、*EthicsPoint*システムを使うと、必要に応じて、簡単に匿名で報告することができます。

質問: 報告書に関する調査の進捗状況を確認する方法を教えてください。

回答: 社内の担当者に報告した場合は、当該担当者に確認してください。担当者が、可能な限り適切な情報を提供します。*EthicsPoint*を通じて報告書を提出した場合は、「報告キー」と呼ばれる固有コードが割り当てられ、パスワードの設定が求められます。クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは報告キーやパスワードにアクセスすることができませんので、ご自身で書き留め、安全な場所に保管してください。報告キーとパスワードを使用して、フィードバック、質問、更新がないか、報告書を定期的に確認することをお勧めします。確認は、オンラインで、または*EthicsPoint*社への電話連絡で行うことが可能です。匿名で報告書を提出する場合は、定期的に報告書を確認して、対応状況を把握する必要があります。匿名の報告書提出ではなく、電子メールアドレスを提供した場合は、対応状況がすべて通知されます。



CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

規範の導入理由および対象者

行うべきこと

適切な意思決定

不正行為の報告

報復の禁止

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

報復の禁止

報復とは、懸念を提起した従業員の利益に反する措置を指します。

当社は、本規範に違反している可能性を善意で報告した者、または不正行為の可能性に関する調査に関わった者に対する報復行為（雇用面への悪影響を含む）を禁じています。「善意」による行動とは、公平かつ偽りのない完全な報告をする際に、誠実な信念に基づいて行動することを指します。端的に言うと、違反が発生した可能性に関する判断に誤りがあったかどうかは問いません。

報告を行った、または調査に関わったことを理由にその人物に対して不利益になる行動を起こした従業員は、解雇の可能性を含む懲戒処分の対象となります。追加のガイダンスについては、[グローバル内部告発者ポリシー](#)をご参照ください。



簡単な質問

質問: 報告を提出した場合、どうなりますか？

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、本規範や法律に対する違反の疑いについて、従業員に報告することを求めている。本規範の違反を善意で報告した者や調査に協力した者に対する報復を禁じています。報告内容の正確性や、調査結果が是正措置につながるかどうかにかかわらず、報復行為は容認されません。報復行為を受けていると感じた場合は、*EthicsPoint*を通じて、または本規範の「法令遵守に関する問い合わせ先」に記載されたその他の連絡先を通じて、報告することができます。日常的な人事問題に関する報告は、このシステムを通じて報告しないでください。この種の問題については、引き続き人事部を通じて対処する必要があります。

会社資産の保全

会社資産の保護

正確な帳簿記録の維持管理

ソーシャルメディアの責任ある利用

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

会社資産の保護

正確な帳簿記録の維持管理

ソーシャルメディアの責任ある利用

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項



会社資産の保護

従業員は、商標、事業計画、マーケティング戦略、未公開の財務データなどの知的財産を含む当社の資産を保護します。会社資産は、当社の業務にのみ使用されます。

コンピューター、ネットワーク、インターネットアクセス、電子メール、携帯機器、ボイスメール、電話サービスを含む当社の通信システムは、主に当社の業務に使用されるものとします。会社のシステムを必要に応じて短時間、個人的に使用することは、このような使用が過度または不適切ではなく、職務遂行に影響を与えず、他者に迷惑をかけず、当社への費用負担がない限りにおいて、許容されます。当社は、適宜、従業員による当社通信システムの使用状況を確認し、監視する場合があります。現地の法律に従い、従業員は、職場での通信や当社の通信システムの使用に関して、プライバシーを期待することはできません。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

会社資産の保護

正確な帳簿記録の維持管理

ソーシャルメディアの責任ある利用

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

正確な帳簿記録の維持管理

当社は、一般会計原則に準拠するとともに、当社固有の内部会計および財務報告の内部統制に準拠します。従業員は、当社の会計記録および財務記録を正確、完全、かつ信頼性の高い方法で、すべての適用法に従い、維持しなければなりません。虚偽または誤解を招くような記録や財務諸表を作成しようとする試みは、本規範の違反となります。当社の会計記録や財務記録、内部統制、監査事項の正確性や完全性について誠実な懸念がある場合は、当社の経営監査リスク委員会に報告するか、またはEthicsPointを通じて匿名で報告してください。このような懸念を善意で報告した従業員に対するいかなる種類の報復も禁じられています。

従業員は、適用法および当社の文書保持ポリシーに従い、当社の業務記録（物理的な文書、電子的に保存された文書、電子メール）を維持する必要があります。政府の調査、進行中の訴訟、または訴訟ホールドに関する覚書が配布された訴訟に関連する可能性のある記録を故意に破棄してはなりません。

規範に関する質問

質問:クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの経費の一部が帳簿に正確に計上されていないと考えています。どうしたらよいでしょうか？

回答:問題を報告してください。クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、適用されるすべての証券法規制、会計基準、会計管理、監査慣行を遵守しています。虚偽または誤解を招くような記載、未計上の資金や資産、適切な裏付け書類や承認のない支払いは固く禁じられています。

質問:当社の帳簿記録上、政府関係者に対する「手数料」の支払いを「間接費」に再分類するよう依頼されました。金額は100米ドルのみです。この対応に問題はありますか？

回答:このような対応は許可されません。当社のグローバル贈収賄・汚職防止ポリシーでは、帳簿記録に虚偽または誤解を招くような記載をすることを禁じています。この要件は、財務上の重要性にかかわらず、すべての取引に適用されます。

質問:政府機関がクッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの業務運営上の問題を調査していることを知りました。私はそれらの問題に関連する文書を所持していますが、提供するよう求められたことはありません。この文書を破棄してもよいでしょうか？

破棄してはいけません。係属中の政府による調査や訴訟に関連する文書を破棄することは禁じられています。これらの事案に関連する文書を所持していると思われる場合は必ず、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの法務部門に連絡し、文書の適切な取り扱い方法を決定してください。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

会社資産の保護

正確な帳簿記録の維持管理

ソーシャルメディアの責任ある利用

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

ソーシャルメディアの責任ある利用

ソーシャルメディアは、自分の生活や意見を世界中の家族、友人、同僚と共有することのできる楽しく有益なツールです。従業員が個人的にソーシャルメディアを利用することには、一定のリスクと責任が伴います。ソーシャルメディアの個人的な利用とは別に、当社は、ソーシャルメディアの利用に関する当社のあらゆる規則と手続きが守られている限り、当社のサービスへの関心を高め、ビジネスチャンスを生み出す手段として、従業員が責任を持ってこれらのメディアを利用することを奨励しています。追加ガイダンスについては、当社のソーシャルメディアポリシーガイドに記載されています。

マスコミ関係者から連絡を受けた場合は、広報担当者に照会してください。従業員は、マスコミ関係者と接触を図る権限を有しておらず、また当社のグローバルメディアポリシーの第5項に基づき、適切な権限なしにマスコミ関係者からの問い合わせに対応する権限もありません。

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任ある提供

透明性の高い取引関係の構築

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任
ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

利益相反の回避

当社および従業員は、可能な限り利益相反および利益相反とみなされる恐れのある行為を回避しなければならず、そのような利益相反が発生した場合には、速やかにマネージャー、人事担当者、または現地／地域の法務担当者もしくはコンプライアンス担当者に報告する必要があります。「利益相反」は、個人的な利益と当社または当社顧客の利益との間に相反が生じる可能性がある方法で、会社での地位を利用したり、雇用中に取得した情報を利用したりする場合に発生する可能性があります。言い換えると、公平かつ客観的に当社や顧客に代わって行動することが困難な状況が発生した場合、利益相反が生じる可能性があります。利益相反、または利益相反の可能性が生じた場合、速やかにマネージャー、人事担当者、または現地／地域の法務担当者もしくはコンプライアンス担当者に開示する必要があります。利益相反が生じる状況かどうか、または開示が必要な状況であるかどうかは不明な場合は、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に指示を仰ぐ必要があります。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

利益相反の要因となり得るすべてのケースを列挙することはできませんが、以下の例は従業員が日常業務で直面する可能性のある一般的な利益相反の事例です。



家族や友人との取引：サプライヤーの選定、顧客、その他の取引関係に関する意思決定は、公平に行われなければなりません。当社の業務に関して意思決定を行う上で唯一の基準となるのは、当社（または当社の顧客）を利するかどうかという点です。従業員の家族や親しい友人と、当社（または顧客）が取引を行おうとしている企業との間に利害関係がある場合、従業員は選定、入札、請求、支払処理に関与してはならず、利害相反について現地／地域コンプライアンス担当者に速やかに書面で開示し、当該担当者から書面による事前承認を得るとともに、マネージャーに電子メールで通知する必要があります。



商機：従業員は、雇用や当社での業務を通じて、商機を見いだす場合があります。従業員は、当社が採算の見通しを評価する機会を得て、当社または顧客のためにこのような商機を追求しないことを決定した場合を除き、かかる機会を個人的に利用したり、第三者に持ち込んだりしてはなりません。



投資：当社は、従業員の個人的な財務上の意思決定を管理するつもりはありませんが、社外における財務上の利害関係は、従業員が当社のために行う意志決定に不適切な影響を与える可能性や、不適切な影響を与えると他者にみなされる可能性をはらんでいます。当社の競合他社、顧客、サプライヤー、その他の事業提携先への投資は、投資額が少額であるため従業員による業務上の判断に影響を与えない場合に限り、一般的に認められています。このような財務上の利害関係を有している、または追求している従業員は、本件について速やかに開示し、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者の承認を得なければなりません。同様に、当社のポリシーでは、通常、従業員が不動産の所有から得られる投資利益を享受することを許可していますが、同時に、特定の種類の商業用不動産投資の開示と事前承認を義務付けています。このような投資を模索している従業員は、地域の法律顧問に連絡するとともに、不動産への投資に関する適切な地域ポリシーおよび手続きを遵守しなければなりません。



簡単な質問

質問：ベンダーのうちの一社から、勤務外の時間帯にコンサルタントを務めるよう依頼されました。これは許可されますか？

回答：クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドと取引のある他社のコンサルタントを務める場合、利益相反が生じる可能性があります。そのため、コンサルタントを務めることに合意する前に、現地／地域のコンプライアンス担当者から承認を得る必要があります。

承認を得るには、**グローバル法令遵守ポータル (GCP)** から申請を行ってください。GCPのホームページ上で、「承認申請」アイコンをクリックします。次に、現在の年号と自分の名前が表示されている行をクリックします。該当するタブ（例：取締役、社外業務活動、家族および友人、関連当事者など）を選択し、フォームに必要事項を入力の上、新規申請を「追加」します。申請の提出後、コンプライアンス担当者が審査を実施します。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任
ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項



社外雇用：従業員が別の組織に雇用されている場合、または別の組織の専門的助言を受けている場合も、利益相反が生じる可能性があります。一般的に、従業員は当社での業務に抵触する可能性のある別の職務を引き受けてはなりません。従業員は、指定された勤務時間内に外部の業務を遂行したり、当社の資産、設備、情報を他の業務に使用したりすることを禁じられています。外部業務の遂行に先立ち、現地／地域コンプライアンス担当者の書面による事前承認を得る必要があります。また従業員は、現地／地域コンプライアンス担当者の書面による明示的な承認なしに、サプライヤーや競合他社からの雇用を受け入れることはできません。



雇用／職場における親密な個人的関係または家族関係：従業員は、家族関係や恋愛関係にある者について、監督や、雇用の決定（雇用や解雇、昇進などを含む）を行ってはなりません。上記のような関係がある場合、監督行為に不適切な影響を与える可能性や、不適切な影響を与えていると認識される可能性があります。この文脈における「家族」には、配偶者、子供、養子、両親、継父母、兄弟姉妹、義両親、およびその他の世帯員などの近親者が含まれます。この文脈における「親密な個人的」関係には、ボーイフレンドやガールフレンド、婚約者、ドメスティックパートナーなどの恋愛関係や親密な関係が含まれます。家族もしくは恋人などの重要な他者について、従業員が監督や雇用上の決定を行う立場にあることが判明した場合、または家族もしくは恋人などの重要な他者から監督される立場にあることが判明した場合、当該従業員は、人事担当者および現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者によるその状況を速やかに開示しなければなりません。



取締役への就任：当社の全従業員は、公開企業の実務取締役を務めることを禁じられています。また、商業用不動産業界の民間企業で取締役を務めることも禁じられています。上記の規定に対する異議申立や例外は、コンプライアンス審査後、最高経営責任者によってのみ許可されます。当社の従業員は、その他の民間企業、公的機関の実務取締役や、公務／慈善活動を担う役職に就くことが可能です。このような許可されている役職へ就任する場合は必ず、コンプライアンス担当者の書面による事前承認を受ける必要があります。

従業員は、以下の種類の活動についてコンプライアンス担当者から書面による事前の承認を得る必要はありません。

- 非営利団体における無報酬の役員会または公的な役職。ただし、当該事業体が当社のクライアントもしくはベンダー／サプライヤーである場合、またはその役職により当社にとって利益相反と思われる状況が生じる場合は、この限りではありません。
- 地方自治体または市町村レベルの（選任または任命による）無報酬の職務（村、学校または図書館の委員会など）
- 当社における従業員の職務に関連する事業者団体、専門家団体またはその他の組織との無報酬の提携。ただし、ロビー活動が関与する提携を除きます。
- マンションやコンドミニウムの自治会、および従業員が居住する不動産に関連する類似の組織における無報酬の職務

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任
ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任ある提供

贈答品や接待は、正当な事業目的のために、当社のポリシーに従ってのみ、授受されなければなりません。贈答品や接待の授受は、賄賂や汚職行為となったり、そのようにみなされるリスクを伴います。賄賂や汚職は犯罪行為であり、当社と従業員に極めて大きな事業上および法律上のリスクをもたらします。そのため、当社は、贈答品、接待、政治献金、慈善寄付、スポンサーシップに関する規則を定めています。

規則の全容は、当社のグローバル贈収賄・汚職防止ポリシーに規定されています。当社の従業員は、このポリシーを通読し、遵守しなければなりません。要約すると、

公務員が関与しない状況において、従業員は、以下に該当する場合にのみ、**事業部門のマネージャーおよびコンプライアンス担当者の事前承認なし**に自発的な（受領者からの要求を伴わない）贈答品または接待を授受することができます。



接待の金額が受領者あたり1回につき1,000米ドル以下である場合



贈答品の金額が受領者あたり1回につき1回につき250米ドル以下である場合で



FITテストを通過するもの

注：より厳しい制限が定められている可能性があるため、各国／地域の適用される贈答および接待ポリシーを確認してください

従業員は、以下のものを申し出たり、授受したりすることを禁じられています。



状況を問わず、現金または現金等価物（例：ギフトカード、商品券、無料引換券など、容易に換金できるもの。ただし、特定の店舗／ベンダーのギフトカードを除きます）。



不適切な方法や状況での接待。これには、不適切または不快感を与えるとみなされる可能性のある接待やその他の行為を提供するクラブやレストランが含まれますが、これに限定されません。そのような施設内で、業務に関連する活動を行わないでください。



公平な業務上の判断（特に、予定されている、または保留中の入札、商取引などに関連するもの）を損なう可能性のある贈答品や接待。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

FITテスト

贈答品や接待の授受に先立ち、従業員は以下の点について適切に判断し、評価する必要があります。

頻度

- 過去1年間に同一人物に対する授受が繰り返し行われているか？
- 贈答品または接待の価額に鑑みて、頻度は妥当であるか？

目的

- 関係構築や当社の宣伝以外の目的があるか？
- 適用法に準拠しているか？
- 受領者は、所属する会社のポリシー上、受け取りを認められているか？

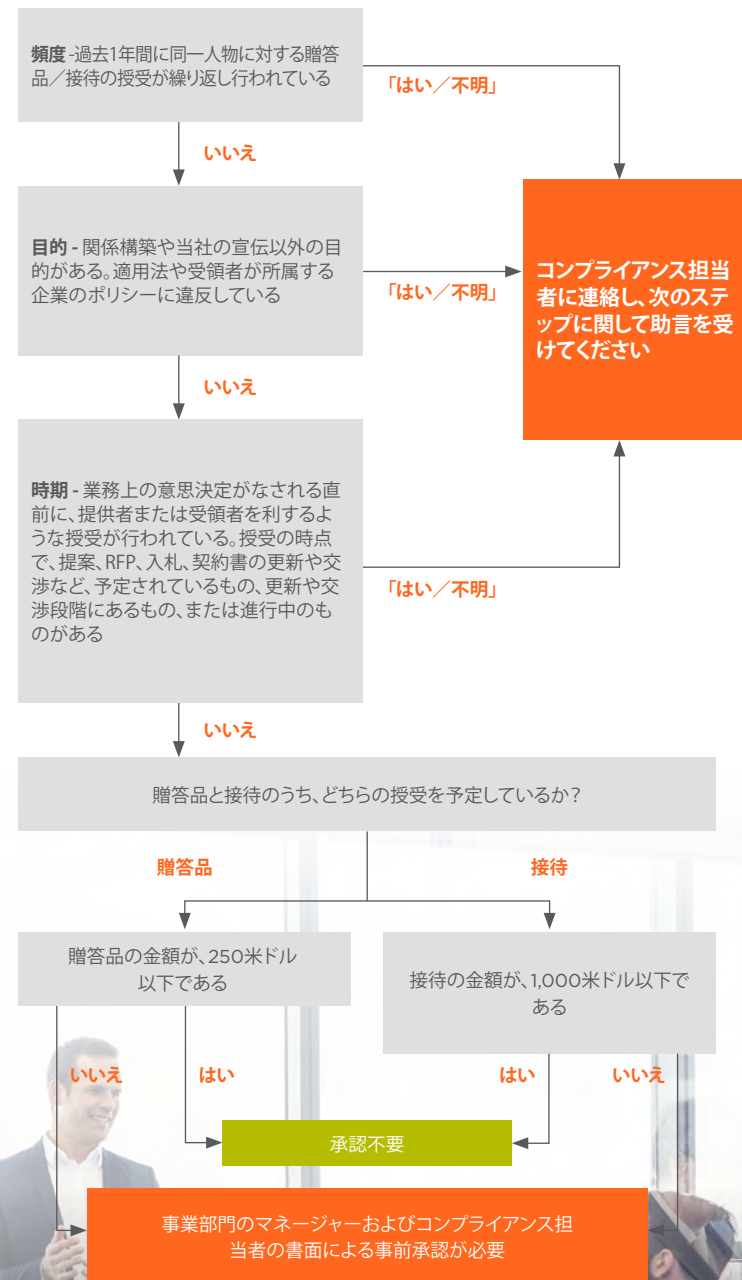
時期

- 業務上の意思決定がなされる直前に、提供者または受領者を利するような授受が行われていないか？
- 授受の時点で、提案、RFP、入札、契約書の更新や交渉など、予定されているものがあるか？

公務員が関与する状況において、従業員は、グローバル贈収賄・汚職防止ポリシーの第4項に従い、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者(最高倫理・コンプライアンス責任者に相談するものとする)の書面による事前承認を得た場合に限り、贈答品や接待の授受を行うことができます。

当社を代表して行われる慈善寄付 およびスポンサーシップは、グローバル贈収賄・汚職防止ポリシーの第4項に従い、権限委任規定およびグローバル慈善寄付・スポンサーシップポリシーに基づく書面による事前承認を得た場合に限り、実施することができます。

意思決定フローチャート



CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任
ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項



❓ 規範に関する質問

質問:感謝の気持ちを込めて、優良顧客に特別な贈答品を贈りたいと考えています。彼女が喜ぶであろうテニストーナメントのチケットを購入できますが、このような贈答品の受け取りは彼女が勤務する会社のポリシーに反していると思われる。彼女がポリシーを気に掛けないのであれば、チケットを渡すことはできますか？

回答:いいえ、できません。贈答品を贈ることにより、受領者の会社のポリシーに違反することが認識されている場合は、贈答品を贈ってはいけません。他社に当社の基準を尊重してもらいたいと同様に、当社は他社の基準も尊重します。

質問:受け取るべきではないと思う一方で、受け取りを拒むのが恥ずかしい贈答品を贈られた場合、どうしたらよいでしょうか？

回答:状況はそれぞれ大きく異なるため、贈答品ガイドラインで求められているように、適切な判断と開示を行う必要があります。いつでも気軽に、贈答品の受け取りを断ったり、感謝の言葉を添えて返品したりすることが可能です。不適切かどうか不明な場合は、上司、または法務担当者もしくはコンプライアンス担当者に通知し、ガイダンスを求めるとともに、次のステップについて検討してください。

質問:先日、密接な取引関係のある顧客から300ドルのギフトカードと優れたサービスを表彰する盾をいただきました。これを受け取ることは可能ですか？

回答:顧客に感謝の意を表し、盾を受け取ってください。ただし、顧客からギフト券などの現金、または現金等価物を受け取ることは、当社のポリシーに反します。

質問:ホリデーギフトとして、サプライヤーから高価な果物の詰め合わせを受け取りました。私は贈答品を要求したわけではありません。どうしたらよいでしょうか？

回答:贈答品を受け取ったことを上司に通知してください。贈答品の返却が現実的ではない場合、職場の同僚と分け合うか、または慈善団体に寄付することが可能です。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

利益相反の回避

贈答品、食事、接待、寄付、スポンサーシップの責任
ある提供

透明性の高い取引関係の構築

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

透明性の高い取引関係の構築

当社は、倫理的に責任感を持って行動します。これは、そうするのが正しいことであるためです。ベンダーおよびサプライヤーのビジネス慣行や行為は、当社や当社の評判、ブランドに影響を与えます。

当社は、ベンダーおよびサプライヤーのビジネス行動原則を策定し、業務上の健全性、労働慣行、安全衛生、環境管理の分野における当社の期待を明確化しています。当社と取引を行う、または当社や当社顧客の代理を務めるベンダーおよびサプライヤーは、これらの原則を遵守するものとします。

ビジネス行動原則に違反した場合は、契約上の権利および適用法に従い、取引関係の終了を含む、取引関係の見直しを実施します。この原則の全容は、当社のグローバルベンダー／サプライヤー健全性ポリシーに規定されています。



簡単な質問

質問: 昨日、サプライヤーのオフィスに行った際、担当者から、当社の顧客向けに当社に提供している部品の関税を回避することを目的として、政府関係者を買収したと聞きました。この結果、当社の顧客はコストを削減しています。この対応に問題がありますか？

回答: このような対応は容認されません。クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、倫理的かつ合法的に業務を遂行する人々とのみ取引を行います。すべてのサプライヤーおよびベンダーは、本規範の基準と法律を遵守する必要があります。政府関係者に金銭を支払うことは、贈収賄であり、法律に違反します。このような行為については、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に速やかに報告してください。

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

情報ボックスとしてページに挿入：当社は、常に合法かつ倫理的な方法で業務を遂行し、当社および当社顧客の事業に関連するあらゆる現地法や規制を遵守します。当社の社内ポリシーが、現地法や規制で求められるものよりも厳格な場合、従業員は厳格な方の基準に従うものとします。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項



WELCOME TO
CUSHMAN & WAKEFIELD

公正な競争

当社はすべての独占禁止法を遵守します。

独占禁止法は、消費者の公正な競争を促進する為に、組織の行動を規制しています。独占禁止法は競争、イノベーション、より良いサービスへの促進を促し、需要と供給を考慮した価格の実現など、さまざまな方法でクライアント、取引先、および当社に利益をもたらすことを目的としています。

一般的に独占禁止法では、企業が競争相手から独立して競争上の判断を行うことを要求しています。競合他社間での価格固定、市場分割、入札談合、人材獲得で競争をしないといった合意は、顧客や労働者に損害を与える可能性があり、違法となる可能性があります。また、競合他社と機密情報（機密価格情報や報酬情報など）を交換する合意も、独占禁止法に違反する可能性があります。合意が非公式または口頭であり、実際には実施されない場合でも、違法となる可能性があることに注意が必要です。

これらの法律は複雑ですので、適切な慣行が不明確な場合は、事前に所属する会社の法務部門やコンプライアンス部門に相談してください。



簡単な質問

質問:競合他社から、CUSHMAN & WAKEFIELD が自社の現在の顧客に対するRFPに応答しないことに同意するよう求められました。競合他社は、クライアントと長年の関係を築いており、CUSHMAN & WAKEFIELD がその関係を尊重することを望んでいると述べています。これは問題ではないでしょうか？

回答:いいえ。独占禁止法では、競合他社がいかなるビジネスについても競争を制限することに同意することを禁じています。Cushman & Wakefield の従業員によるそのような行為は、規範違反となります。ご質問がある場合は、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド法務部門にご連絡ください。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項



経済制裁法の遵守

米国をはじめとする国々が適用する経済制裁プログラムを遵守するため、当社は、指定された政府、個人、企業との取引、特定の国に所在している個人や企業との取引、特定の国の国民もしくは代理業者と特定の取引を行っている個人や企業との取引、または特定の国の国民もしくは代理業者である個人や企業との取引を禁じられています。各国の法律が抵触する可能性があるため、このような状況下では、事前に現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に連絡することが重要です。当社は、米国政府が認める場合を除き、ボイコットに参加することを禁じられています。ボイコットへの参加を求められた場合は、速やかに現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者に報告してください。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

インサイダー取引 の禁止

インサイダー情報とは、重要な非公開情報を指します。

証券の発行体に関する重要な非公開情報（または価格感応情報）を保有する従業員が、その発行体の証券を売買したり、かかる情報を他者に提供したり、その発行体の証券の売買を推奨したりすることは、証券法違反となります。インサイダー情報を保有している従業員や代表者（およびその関係者である部外者）は、情報が定評のあるチャネルを通じて公開されれば、合法的に市場で取引を行うことができます。また、インサイダー情報に定期的に、または特別に利用できる、または利用できる可能性のある取締役、一部の役員および従業員は、一定の限定的な例外に従い、事前に設定された取引期間を除き、当社有価証券の売買をはじめとする取引を行うことはできません。一部の地域では、特定の事業部門が、証券に関する追加ポリシーを定めている場合や、ブローカーディーラーまたは投資運用会社に適用される政府規制やその他の法律の対象となる場合があります。従業員は、追加ポリシーや法律が自分の業務に適用されるかどうか、それらを遵守して職務を遂行するには何が必要とされるかを理解する必要があります。追加ガイダンスについては、当社のインサイダー取引ポリシーに記載されています。



簡単な質問

質問:クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの財務業績に関する非公開情報を入手しました。友人がこの情報を利用してクッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの株式を売買できるよう、情報を伝えてもよいですか？

回答:絶対に伝えてはいけません。上記は、「内部」かつ「非公開」情報であり、開示が禁じられています。このような情報に基づいて株式を売買したり、他人に株式売買に関するアドバイスを与えたりすることは、米国の証券法に対する重大な違反であり、その他の国の法律でも同様の違反となる可能性があります。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

贈収賄の禁止

当社は、汚職防止に関するあらゆる法規制の遵守に努め、従業員が当社を危険にさらすような行為を行わないように徹底しています。

業務を遂行する上で、従業員は、仲介業者、共同事業の提携先、関連会社、コンサルタント、サプライヤーなどの関係者と接触します。また、地方自治体、州政府、連邦政府の関係者との交流もあります。事業の獲得や維持のために現金を支払うこと、過度な贈答品を贈ること、旅費や過度な接待の支払いをすること、より迅速に結果を得るために少額の金銭を提供することなど、賄賂は世界中で違法とされています。

賄賂とは、受領者による不適切な行為の誘因となることを意図して、または不当もしくは不適切な利益を確保する目的で提供される贈答品、金銭、その他の便益を指します。**実際に賄賂の授受が行われる必要はなく、賄賂の要求や申し出自体が違法となります。**

贈収賄罪は、政府やその他の公務員に適用され、一部の地域では私人や企業にも適用されます。雇用主に対する義務に反する行動を取らせることを意図して、民間企業の従業員に贈答品、報酬、接待を提供することは、賄賂に該当します。

価値のあるものを授受する前に、当社のグローバル贈収賄・汚職防止ポリシーをご参照ください。



簡単な質問

質問：外国の紹介者から、政府関係者に金銭を支払い、当社のサービスを宣伝するためのミーティングを持ったと聞きました。この対応に問題がありますか？

回答：このような対応は容認されません。米国海外不正行為防止法（FCPA）は、米国企業、米国企業の従業員、米国企業の子会社が、米国サービスの販売に関連して、外国の政府関係者から便宜を受ける手段として、贈収賄を行うことを犯罪としています。この法律は、贈収賄行為が米国内、または米国外で行われたかを問わず、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドのサービスの販売に関連している場合に適用されます。このような違反行為については、社内で報告するか、または EthicsPoint を通じて報告してください。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

政治献金やロビー活動の禁止

会社を代表して政治献金をすることは禁じられています。

従業員は、その信念を表明し、自らにとって重要な政治的主張を支持することができます。ただし、重要な点として、当社のブランドと評判を保護するため、従業員は、こうした活動にクッシュマン・アンド・ウェイクフィールドのリソースを使用してはなりません。

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、政治的ロビー活動（現地法、州法または連邦法に基づく登録を必要とするロビー活動を含みますが、これに限定されません）には関与しません。

ロビー活動に従事している業界団体への加入は禁止されていません。ただし、当社は、こうした組織のロビー活動に寄与する会費を一切支払いません。

政治的活動に倫理的に従事する

- プライベートの時間に、自らの費用負担で、連邦および州／地域の法に従い、政治的理念および市民的主張を支持する。
- 公職の候補者または政治団体に直接または間接的に寄与するために、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドのリソースを使用または借用しない。
- 他の従業員または事業提携先に対し、政治会談、政治活動または政治キャンペーンに参加するよう強制しない。
- 常に、従業員の政治的見解および声明が、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドではなく自分自身のものであることを明確にする。

- 従業員は、正当な業務上の理由があり、法務部門による事前承認を得ている場合に限り、当社を代表して政党行事に出席することができます。

詳しく知る：ロビー活動

ロビー活動とは、政府関係者または政府機関に影響を及ぼすことを目的としたあらゆる種類の運動または活動をいいます。連邦および州／地方の法、ならびに一部の現地政府において、ロビー活動について具体的な登録要件および報告要件が定められています。これらの遵守を徹底するため、従業員は、以下を行う前に、最高倫理・コンプライアンス責任者に相談する必要があります。

- クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドのためまたはその代理として、ある立場を支持するために政府関係者と連絡を取る場合。
- ロビー活動に関してクッシュマン・アンド・ウェイクフィールドを支援するために第三者と契約を締結する場合。
- 事業に影響を及ぼす政府の決定に対し影響力を持つことを目的として、現公務員または元公務員の役務を保持する場合。
- クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの事業に影響を及ぼす可能性のある事項について、政府関係者に対し影響力を持つその他の活動に従事する場合。当該事項には、立法、機関の規則制定、調達活動、または政府契約の発注もしくは条件が含まれます。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項



プライバシー法の遵守

当社は、従業員、株主、サプライヤー、請負業者、事業提携先、顧客、その他の職場関係者の個人情報とプライバシーを尊重します。個人情報へのアクセスは、かかる情報へのアクセスを必要とする正当な業務上の理由を有する、権限の与えられた従業員にのみ許可され、適用されるデータ保護法に従うものとします。

当社は、業務遂行に必要な場合に限り、個人情報および企業情報を収集、使用、廃棄します。業務を遂行する上で収集、使用、廃棄されたすべての情報は、当社が事業を展開する国の関連する法的要件に従い、個人情報および機密情報として取り扱われます。追加のガイダンスについては、当社のグローバル職場プライバシーポリシーおよびグローバル顧客／第三者プライバシー・守秘義務ポリシーに記載されています。



CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

機密情報の保護

従業員は、当社の事業のあらゆる側面に関連するすべての知識や情報を極秘扱いとすることが求められます。退職した場合、従業員は、当社の従業員や顧客の勧誘を含む、いかなる形においても、当社の機密情報を使用しない義務を引き続き負います。

従業員が機密情報の不正使用や開示を認識した場合は、速やかにマネージャー、人事担当者、または現地／地域の法務担当者もしくはコンプライアンス担当者に通知する必要があります。

規範に関する質問

質問：クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドが来期中に新規事業に着手すると記載したインターネットブログを裏付けることができるか、友人から質問を受けました。私が知っていることを伝えるべきでしょうか？

回答：いいえ、伝えるべきではありません。事業計画や新規サービスの立ち上げに関する情報は、

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの専有機密情報であり、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドがその情報を既に公開している場合を除き、社外の人物と共有すべきではありません。情報が公開されているかどうかについて質問がある場合は、クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドの法務部門にお問い合わせください。

質問：社外の人から、ある事業部門の財務状況について確認を求める電話を受けました。どうしたらよいでしょうか？

回答：IR（投資家向け広報担当）部門に照会してください。現時点で開示できない機密の財務情報の提供を求められている可能性があります。

当社は、顧客との間で合意した契約上の制限や義務の遵守を含め、顧客に関するあらゆる機密性の高い個人情報や機密情報を保護し、注意を払って取り扱います。従業員は、しかるべき許可なしに、顧客の情報を社外で話題にしたり、開示したりしてはなりません。マスメディア、ソーシャルメディア、調査レポート、ブログ、ニュースレターをはじめとする当社の外部通信手段では、顧客からの書面による明示的な許可なく、顧客やそのビジネス慣行について論じたり、顧客について意見を述べたりしてはなりません。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

マネーロンダリング への関与の禁止

当社は、納税義務に関するものも含め、関連する犯罪行為の隠蔽を目的として資金が「洗浄」されないようにすることを意図した、適用されるすべてのマネーロンダリング防止法を遵守します。当社は、故意にマネーロンダリング計画に関与することはありません。顧客や事業提携先に精通することで、気付かないうちにマネーロンダリングのルートとなっている可能性を減らすよう、相応の努力を払います。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項



他者が保有する知的財産権の尊重

当社は、著作権法、企業秘密法、特許法、その他の知的財産権に関する法律を遵守します。グラフィック画像、写真、動画ファイル、音声ファイル等の著作物は、ライセンスまたは使用許諾を得ている場合を除き、ダウンロードしたり、インストールしたりしないものとします。著作物（ロゴ、商標、サービスマーク等を含みますが、これらに限定されない）を第三者に転送したり、当社のネットワークやパソコンからインターネット上に掲載したりする場合は、必ず著作権者の許諾を得たうえで行います。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

公正な競争

経済制裁法の遵守

インサイダー取引の禁止

贈収賄の禁止

政治献金やロビー活動の禁止

プライバシー法の遵守

機密情報の保護

マネーロンダリングへの関与の禁止

他者が保有する知的財産権の尊重

脱税の禁止

コミュニティへの配慮

補足事項

脱税の禁止

従業員が、以下の行為を行うことは禁じられています。

- 脱税を助長するような行為に関与する
- 他者による脱税犯罪を教唆・幫助する、かかる犯罪行為について助言または助長する
- 第三者からの要求を速やかに報告せず、他者による不正な脱税を助長する
- 本規範の違反につながる可能性のあるその他の活動に従事する
- 脱税することを拒否した者、または本規範に基づき懸念を提起した者を脅迫する、またはこれらの者に報復する
- 当社が事業を展開する国の法律に基づき、不正な脱税に故意に関与したり、不正な脱税を行う目的で行動したりすることで、犯罪の実行に関与する

脱税とは、当社が事業を展開する国において公的収入をごまかしたり、不正に脱税したりする行為を指し、通常は刑事犯罪とみなされます。このような犯罪は、不正行為を伴う必要があります。これは意図的な行為、または不正な意図を持った不作為が存在しなければならないことを意味します。

脱税促進行為とは、当社が事業を展開している国において、他者による不正な脱税行為に故意に関与する、もしくは脱税行為を目的として行動すること、またはこのような行為を教唆・幫助したり、これについて助言や助長したりすることを指します。脱税促進行為は、それが意図的かつ不正に行われた場合、刑事犯罪となります。

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

補足事項



平等に対するコミットメント

当社は、敬意と尊厳を払ってお互いに接します。優秀で多様性に富み、献身的な就業者を募集、獲得、育成することに努めています。雇用上の意思決定は、適格性、業績、能力に基づき、適用される雇用法に準拠して行われます。

当社は、差別を行いません。性別、人種、肌の色、国籍、家系、市民権、宗教、年齢、身体的もしくは精神的な能力、疾患、遺伝情報、妊娠、性的指向、性同一性もしくは性表現、退役軍人の地位、配偶者の有無、または法律で保護されているその他の基準に基づいて、当社の従業員または第三者が他の従業員、または志願者を差別することを禁じています。

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、従業員が労働団体に加入したり、加入を拒否したりする権利を尊重するとともに、あらゆる適用法を遵守しています。併せて、従業員の賃金や労働時間に関する法律や、公正な労働慣行を遵守しています。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

補足事項

ハラスメントの禁止

当社は、職場および業務に関連するあらゆる環境において、ハラスメントの防止に努めています。このような行為は、それが口頭で行われる、または物理的・視覚的なものであるかを問わず、禁止されています。ハラスメントは、性的に露骨な言語表現や、相手を不快にさせるような行動から、攻撃的な発言、ジョーク、ジェスチャーに至るまで多岐にわたります。暴行や身体的脅迫（いずれかの行為の脅威を含む）は禁じられています。また、ハラスメントに関する苦情を善意で報告した従業員に対するいかなる種類の報復も禁じられています。報復行為に関与した従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

当社は、安全衛生に関する法律やポリシーに従うことで、安全かつ安心できる職場を維持する責任を有しています。事故、怪我、危険な労働条件については、速やかに適切な部門またはマネージャーに報告してください。追加ガイダンスについては、当社のグローバルハラスメント・差別防止ポリシーに記載されています。

簡単な質問

質問：同僚が性的な内容の好ましからざる発言をしており、不快に感じています。どうしたらよいでしょうか？

回答：クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、チームメンバーによるあらゆる種類のハラスメントを禁じています。

そのような行為については、マネージャー、人事担当者に相談するか、EthicsPointを通じて報告することをお勧めします。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

補足事項



人権の尊重

当社は、ビジネス慣行において国連グローバル・コンパクトを支持することにより、人権を尊重しています。

当社は、健全性、誠実性、透明性を確保しながら業務を遂行するとともに、以下の原則を遵守します。

- 安全かつ健全で法令を遵守した労働条件を提供する。
- 当社が事業を展開する国で適用されるあらゆる法規制を理解し、これを遵守する。
- 包括的な労働力を奨励し、差別、ハラスメント、その他の形態の虐待のない職場を提供します。
- 賃金、労働時間、福利厚生などの面で、従業員を公平に取り扱う。
- あらゆる形態の強制労働を禁じる。
- 児童労働を禁じる。

加えて、当社のポリシーでは、法規制で定められた最低雇用年齢制限の遵守を義務付けており、肉体・精神・情緒面の発達を阻害する恐れのある不当な身体的リスクを伴う業務や、就学機会を不当に妨害する業務を児童が遂行することを禁じています。

当社の運営上、強制的な苦役、奴隷制度、または強制労働に準ずる慣行は禁じられています。クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、奴隷制度や人身売買を許容しません。当社のポリシーでは、あらゆる種類の強制労働を禁じています。また、**2015年英国現代奴隷法**をはじめとする適用されるすべての現代奴隷法の遵守に努めています。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

補足事項

従業員の安全の確保

当社の従業員は、安全上のリスクや危険から身を守ってくれる安全な職場環境で働く権利を有しています。同時に、安全に関するあらゆるポリシーや手続きを遵守し、潜在的な安全上の危険要因を特定し、解消するために声を上げるなど、安全に職務を遂行する責任も有しています。クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドは、世界各地の全拠点において、安全に関して適用されるあらゆる法律や規制、および当社独自の厳格な安全基準に従って行動するよう努めています。追加ガイダンスについては、グローバル安全衛生ポリシーをご参照ください。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

平等に対するコミットメント

ハラスメントの禁止

人権の尊重

従業員の安全の確保

環境保護

補足事項



環境保護

当社は、当社および当社の顧客の事業活動に関連して適用されるあらゆる環境規制を遵守します。また、当社の事業活動から生じた廃棄物を合法的な方法で廃棄します。当社の施設で有害な状況が発生した場合は、速やかに適切なマネージャーまたは上司に報告してください。責任を持って環境保全に努めるという当社のコミットメントは、グローバル環境ポリシーに要約されています。

補足事項

補足文書

法令遵守に関する問い合わせ先

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

補足文書

法令遵守に関する問い合わせ先



補足文書

従業員は、以下の関連する当社ポリシーを通読し、遵守することが求められます。

- 権限委任規定
- [グローバル贈収賄・汚職防止ポリシー](#)
- [グローバル利益相反ポリシー](#)
- [グローバル経済制裁ポリシー](#)
- [グローバル内部告発者ポリシー](#)
- [ソーシャルメディアポリシーガイド](#)
- [グローバルデューデリジェンスポリシー](#)
- [グローバルベンダー／サプライヤー健全性ポリシー](#)
- [適正利用ポリシー](#)
- [グローバル顧客／第三者プライバシー・守秘義務ポリシー](#)
- [グローバル職場プライバシーポリシー](#)
- [グローバル慈善寄付・スポンサーシップポリシー](#)
- [インサイダー取引ポリシー](#)

本規範については、複数言語の翻訳版が**CONNECT**上で公開されていますが、複数の翻訳版で齟齬が発生した場合は、英語版が優先するものとします。

CEOからのメッセージ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

自らの行動の評価

会社資産の保全

説明責任

公正な取引

コミュニティへの配慮

補足事項

補足文書

法令遵守に関する問い合わせ先



法令遵守に関する問い合わせ先

問い合わせ内容

資源:

行動規範の違反に関する報告

EthicsPoint (当社の内部告発者ホットライン)、
現地経営陣、現地／地域の法務担当者またはコンプライアンス担当者、人事担当者

法的問題

所属する部門の法務担当者

法令遵守に関連する事項に対する書面による承認やガイダンス

現地／地域コンプライアンス担当者、およびグローバル法令遵守ポータル

グローバルビジネス行動規範に関する質問

現地／地域コンプライアンス担当者

人事関連のポリシー、手続き、ガイドライン

現地／地域の人事ビジネスパートナー

インサイダー取引に関する問い合わせ

次席法律顧問



最終改訂日: 2025年8月